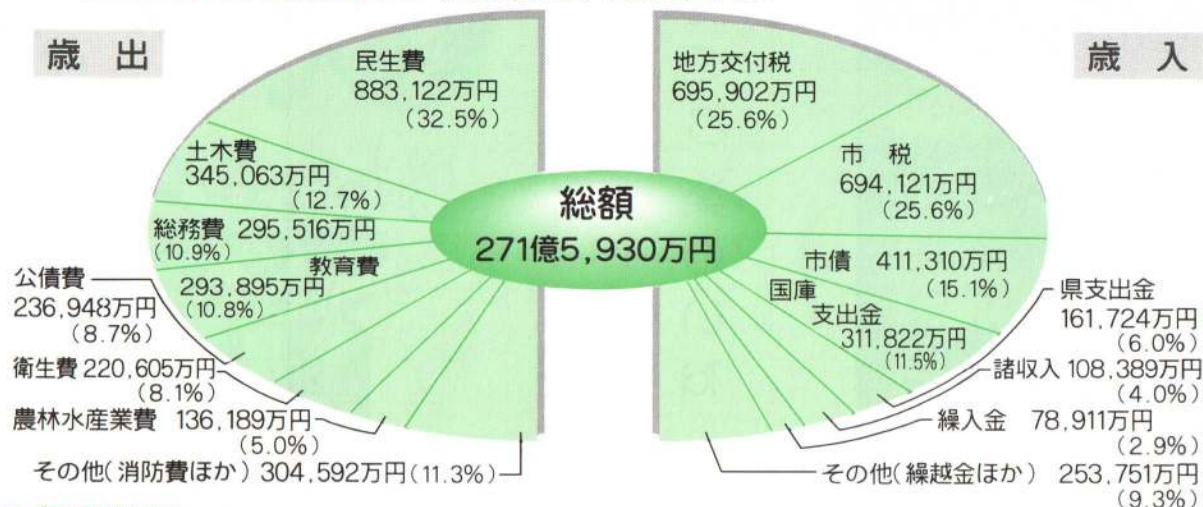


財政

報告

平成10年度 市の家計簿です (H11.3.31現在)

一般会計歳入歳出状況 (繰越分を含む最終予算額)



特別会計の収支状況

(単位:万円)

会 計 名	収入済額	支出済額
国民健康保険	422,797	392,131
老人保健	638,490	621,078
温泉開発	1,973	1,276
奨学資金	3,254	3,174
公設総合地方卸売市場	3,491	1,377
土地取得	1,677	1,634
都市計画事業	55,496	118,584
下水道事業	75,237	135,143
農業集落排水事業	11,366	28,853
公営駐車場事業	5,021	4,945
休日夜間急患センター	4,287	4,336
財産区(7区)	16,488	13,914
合 計	1,239,577	1,326,445

※各会計ともに5月31日までの収入と支出が加算されて決算額となります。

市税の状況

(単位:万円)

区 分	調定額	収入済額	収入率
市民税(個人)	214,411	194,934	90.9%
市民税(法人)	90,904	88,924	97.8%
固定資産税	360,695	327,526	90.8%
軽自動車税	7,931	7,590	95.7%
市たばこ税	45,473	45,472	100.0%
特別土地保有税	400	299	74.8%
入 湯 税	1,367	806	59.0%
都市計画税	22,035	19,728	89.5%
合 計	743,216	685,279	92.2%

※調定額とは、その年度内に納めていただく金額のことです。

市債(借入金)の現状

市債の残高(平成11年3月31日現在)

一般会計

205億8,084万円(前年同期 185億7,230万円)

特別会計

122億3,781万円(前年同期 106億1,920万円)

市債とは、大規模な事業を行う際、必要な財源を調達する目的で市がする借金のことです。その借り入れ先は大蔵省や郵政省、銀行などです。借入金は、次年度以降長期にわたって返済していくため、後々の財政負担となります。そのため、財政負担の年間調整を図りながら借り入れを行い、運用しています。

[一般会計目的別現在高]

